

ハードディスクリーダー／ライター クイックガイド

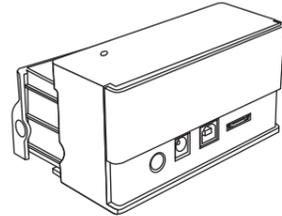
LHR-DS03 シリーズ

- LHR-DS03U2 : USB 接続用
- LHR-DS03SAU2 : eSATA/USB 接続用

このたびは弊社製品をお買い上げいただきありがとうございました。このクイックガイド（本書）では、本製品の操作方法について説明しています。また、本書には保証書と保証規定が記載されています。本製品の修理の際に必要なになりますので、大切に保管してください。ご使用の際は、ウラ面の「ご使用の手順」をお読みください。

パッケージ内容

製品本体



※イラストは、コネクタカバーを開いた状態です。

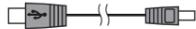
AC アダプタと AC ケーブル

(別々に梱包されています)



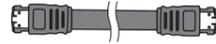
USB ケーブル

(シリーズ A オスーシリーズ B オス)



eSATA ケーブル

(eSATA I 型コネクタ) ※LHR-DS03SAU2 のみ



クイックガイド（本書）

※保証書が含まれています。



- 必ず付属のACアダプタを接続して使用してください（バスパワーには対応していません）。
- 同梱のACアダプタは、本製品以外の電気製品では使用しないでください。
- USBとeSATAの両方のインターフェースは、同時に使用できません。
- 本製品にハードディスクは付属していません。

各部の名称とはたらき

【製品本体】

ハードディスクは付属してありません。

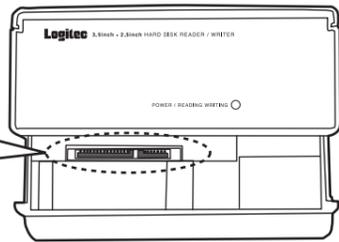
ハードディスク接続スロット
出荷時は本体部分に格納されています。ハードディスクを接続するときに、矢印の方向にイラストの状態まで引き出して使用します。

この部分を両側から手でつかんで引き出します。

【SATA コネクタ部】

※ハードディスク接続スロットを引き出して、上から見たところ

SATAコネクタ
2.5インチ規格、または3.5インチ規格のハードディスクドライブを接続できます。



① パワー／アクセラランプ	本製品の電源が入っているときに、青色に点灯します。ハードディスクにアクセスしているときは点滅します。
② コネクタカバー	コネクタ部分をほこりなどから保護するスライドカバーです。本製品を使用するときは、上方向にスライドさせて、ケーブル類を接続します。
③ 電源ボタン	ボタンを押すと本製品の電源が入ります。もう一度押すと電源が切れます。
④ 電源ジャック (DC)	付属の AC アダプタの電源プラグを差し込みます。付属品以外のアダプタは接続しないでください。
⑤ USBポート (USB)	付属の USB ケーブルを使用して、本製品とパソコンを接続します。
⑥ eSATAポート (e-SATA)	付属の eSATA ケーブルを使用して、本製品とパソコンを接続します (LHR-DS03SAU2 のみ搭載)。

主な仕様

■ハードウェア仕様

製品型番	LHR-DS03U2	LHR-DS03SAU2
インターフェース	USB2.0/1.1	eSATA および USB2.0/1.1*
最大データ転送速度 (理論値)	480Mbps (USB High-speed) 12Mbps (USB Full-speed)	3Gbps (eSATA) 480Mbps (USB High-speed) 12Mbps (USB Full-speed)
環境条件	動作時 温度: 5 ~ 35°C 湿度: 20 ~ 80% (ただし、結露なきこと)	
	保管時 温度: -20 ~ 50°C 湿度: 20 ~ 80% (ただし、結露なきこと)	
入力電圧 (AC アダプタ)	AC100V 50/60Hz	
消費電力 (定格)	DC12V, 2A	
外形寸法 (幅 × 奥行き × 高さ)	114×53×60mm (突起部を除く)	
質量	約 150 g (ハードディスクドライブを除く)	

* eSATA と USB は同時に使用できません。

■対応 OS

対応 OS	Windows	Macintosh
	Windows 7 (64/32bit) Windows Vista (64/32bit) Windows XP (32bit)	Mac OS X 10.4 Mac OS X 10.5 Mac OS X 10.6

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係）への組み込み等は考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

●本製品はSATA (シリアルATA) 仕様のハードディスクドライブ専用です。PATA (パラレルATA) 仕様のハードディスクドライブは接続できません。
●本製品はホットスワップには対応していません。
●ハードディスクの接続は、必ず本製品の電源を切った状態でこなしてください。

本製品からの OS 起動

eSATA接続時のみ、本製品に接続したハードディスクドライブからOS起動が可能です。起動には、使用するeSATAインターフェースがOS起動に対応している必要があります。詳しくは、eSATAインターフェースの仕様をご確認ください。

安全にお使いいただくために

- 本製品を正しく安全に使用するために
 - ここでは、製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。
 - 本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。
- 表示について
 - この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示（マークなど）を使用して注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

	警告 この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が死または重症を負う危険性がある項目です。
	注意 この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。
	三角のマークは何かに注意しなければならぬことを意味します。三角の中には注意する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは感電に注意しなければならぬことを意味します。
	丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。
	塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行わなければならないことを意味します。丸の中には行わなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かなければならぬことを意味します。

マニュアルに記載されている以外の操作や動作は行わないでください。装置について何か問題が発生した場合は、電源を切り、お買い求めの販売店へご連絡いただくか、弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

- 警告**
- 万一、異常が発生したとき。
本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、販売店にご相談ください。
- 異物を入れないでください。
通気孔などから、金属類や燃えやすいものなどを入れないでください。そのまま使用すると感電や火災の原因になります。万一、異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。
- 分解しないでください。
本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。特に電源内部は高電圧が多数あり、万一、触れると危険です。
- 表示された電源で使用してください。
電源ケーブルは必ずAC100Vのコンセントに接続してください。
- ケーブル類を大切に
電源コードやACアダプタ、USBケーブルなどは必ず本製品付属のものを使用し、以下の点に注意してください。取り扱いを誤ると、感電や火災の原因になります。
「物を載せない」「引っ張らない」「押し曲げない」「折り曲げない」「加工しない」「束ねない」「器具のそばで使用しない」
- 電源コンセントの扱いは慎重に。
電源コンセントは平行2線差込コンセントをご使用ください。その他のコンセントを使用すると感電や火災の原因になります。
- 電源プラグの抜き差しには注意してください。
電源プラグをコンセントに差し込むとき、または抜くときは必ず電源プラグを持って行ってください。無理に電源コードを引っ張るとコードの一部が断線してその部分が過熱し、火災の原因になります。
⊖ 休寝や旅行などで長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。使用していないときにも通電しているため、万一、部品破壊時は火災の原因になります。
⊖ 電源プラグをコンセントから抜き差しするときは、乾いた手で行ってください。濡れた手で行うと感電の原因になります。
- 電源プラグの接触不良やトラッキング
電源プラグは次のようにならないと、トラッキングの発生や接触不良で過熱し、火災の原因になります。
⊖ 電源プラグは根元までしっかり差し込んでください。
⊖ 電源プラグはほこりや水滴が付着していないことを確認し、差し込んでください。付着している場合は乾いた布などで拭き取り、差し込んでください。
⊖ グラグラしないコンセントをご使用ください。
- ケースカバーは取り外さないでください。
思わぬ接触など作業の不具合発生時に故障や劣化による火災の原因になります。
- 装置の上に物を置かないでください。
本製品の上に重いものや、水の入った容器類、または虫ピン、クリップなどの小さな金属類を置かないでください。故障や感電、火災の原因になります。
- 揮発性液体の近くの使用は避けてください。
マニキュア、ベディキュアや除光液などの揮発性液体は、装置の近くで使わないでください。装置の中に入って引火すると火災の原因になります。
- 日本国以外では使用しないでください。
この装置は日本国内専用です。電圧の違いや環境の違いにより、国外で使用すると火災や感電の原因になります。また他国には独自の安全規格が定められており、この装置は適合していません。
- 雷が鳴るなど、電圧の状態が不安定なときは使用しないでください。
ハードディスク内のデータが消失したり、故障の原因となります。

注意

- 電源コードはなるべくコンセントに直接接続してください。タコ足配線や何本も延長したテーブルタップの使用は、火災の原因となります。
- 高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。
- 本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用/保管は避けてください。
- ラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与える事があります。また、近くにモーター等の強い磁界が発生する装置がありますとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。
- 浴室、洗面台、台所の流し台、洗濯機など水を使用する場所の近傍、湿気の多い地下室、水泳プールの近傍やほこりの多い場所では使用しないでください。電気絶縁の低下によって火災や感電の原因になります。
- コネクタなどの接続端子に手や金属で触れたり、針金などの異物を挿入したりしないでください。また、金属片のある場所に置かないでください。発煙や接触不良などにより故障の原因になります。
- ケーブルは定本などをひっかけないように配線してください。足をひっかけるとけがや接続機器の故障の原因になります。また、大切なデータが失われるおそれがあります。ケーブルの上に重物を載せないでください。また、熱気臭のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接続機器などの故障の原因になります。
- 本製品の種番中に電源コードやACアダプタのプラグ、接続ケーブルなどを抜かないでください。データの損失や機器の故障の原因になります。
- ケーブル類は必ず伸ばした状態で使用してください。束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。
- 本製品を使用するメディアに関しては、購入したメディアの取扱説明書などに従って正しい取り扱いをしてください。傷がついたり、折れ曲がったメディアなどを本製品で使用すると、故障の原因となります。
- 本製品を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。

サポートサービスについて

下記のロジテック・テクニカルサポートへお電話またはFAXでご連絡ください。サポート情報、製品情報につきましては、インターネットでも提供しております。

ロジテック ホームページ <http://www.logitec.co.jp/>

ロジテック・テクニカルサポート (ナビダイヤル)
TEL: 0570-022-022 FAX: 0570-033-034

受付時間: 月曜日～金曜日 9:00～19:00
(ただし、夏期、年末年始の特定休業日、祝日は除きます)
※ FAXによる受付は24時間対応しております。

本製品は日本国内仕様です。海外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また弊社では海外使用に関する、いかなるサービス、サポートも行っておりません。

テクニカルサポートにお電話、FAXされる前にお手数ですが、テクニカルサポートにお電話される前に、次の項目について確認してください。

- お電話される前に、パソコンを起動できる場合は、起動した状態でお電話ください。
- 対象製品が取り付けられたパソコンの前から会話が可能な場合は、パソコンの前からお電話をおかけください。実際に操作しながらチェックできますので、解決しやすくなります。
- FAXを送られる場合は、詳しい内容を書いた書面を添えて送付いただくと、解決しやすくなります。

お調べいただきたい内容

- 使用しているOS
- 使用しているパソコンのメーカーおよび型番
- 具体的な現象
- 具体的な現象、事前にお客様が試みられた事項 (あればお伝えください)

修理受付窓口のご案内

■修理について

- 修理依頼品については、下記に示す弊社修理受付窓口にお送りいただくか、お求めいただいた販売店にご相談ください。
- 保証期間中の修理につきましては、保証規程に従い修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、有料となります。ただし、製品終息後の経過期間によっては、部品などの問題から修理できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■修理品送付先

長野県伊那市美すず六道原 8268
ロジテック株式会社 (3 番受入窓口) エレコムグループ修理センター
TEL: 0265-74-1423 FAX: 0265-74-1403

受付時間: 月曜日～金曜日 9:00～12:00、13:00～17:00
(ただし、夏期、年末年始の特定休業日、祝日は除きます)

- 上記電話番号では、修理依頼品や各種サービス* などに関するお問い合わせ以外は承っておりません。製品に関する技術的なお問い合わせや修理が必要かどうかについてのお問い合わせは、弊社テクニカルサポートにお問い合わせいたします。
- * オンサイト保守サービス、ピックアップサービスなどのサービスを指します。これらのサービスは対象製品が限定されています。また、有償の場合や対象期間内無償の場合など、内容は異なります。詳しくは弊社 Web サイトをご参照ください。

■修理ご依頼時の注意事項

- お送りいただく際の送料および、梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担になります。
- 購入年月の確認できる保証書、またはレシート、保証書シールなど、ご購入日が確認できるものを修理依頼品に添付してください。
- 必ず「お客様のご連絡先 (ご住所/電話番号)」故障の状態を書面にて添付してください。
- 保証期間経過後の修理については、お見積りも必要の有無、または修理限度額および連絡先を明示のうえ、修理依頼品に添付してください。
- ご送付の際は、緩衝材に包んでダンボール箱 (本製品の梱包箱、梱包材を推奨します) 等に入れて、お送りください。
- 弊社 Web サイトでは、修理に関するご説明やお問い合わせを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。
- お送りいただく際の送付控えは、大切に保管願います。

■個人情報情報の取り扱いについて

ユーザー登録、修理依頼、製品に関するお問い合わせなどでご提供いただいたお客様の個人情報、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上、アンケート調査等、これらの目的のために関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関、行政機関から法的義務を伴う開示請求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は厳格な注意を払って管理いたしますのでご安心ください。

STEP 1

ハードディスクをセットします

必ず本製品の電源をオフにした状態で作業をおこなってください。本製品はホットプラグに対応していません。

1 ハードディスク接続スロットを引き出します。

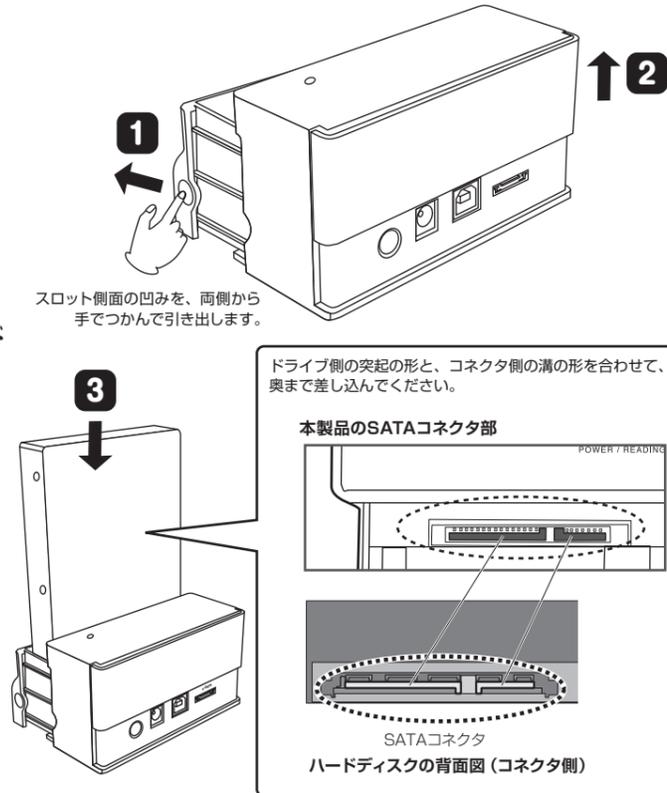
スロット側面の凹みを、両側から手でつかんで引き出します。

2 コネクタカバーを上にもスライドさせ、コネクタ部分が見えるようにします。

3 ハードディスクの SATA コネクタと、本体の SATA コネクタの向きを合わせ、ハードディスクドライブを上からまっすぐ差し込みます。

ハードディスクを差し込んだら、ハードディスク接続スロットを押し込んでハードディスクを固定してください。

コネクタの向きをまちがえるとコネクタを破損する恐れがあります。必ず確認してから取り付けてください。

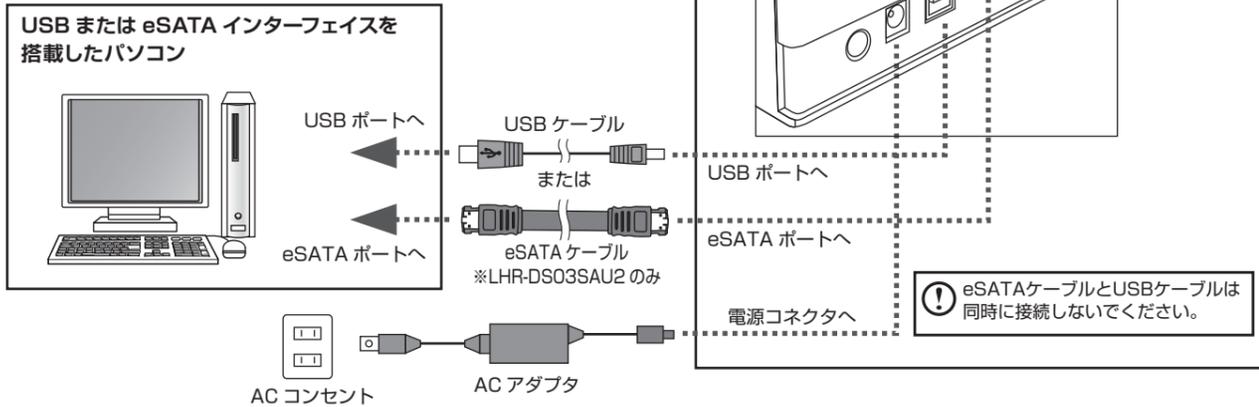


STEP 2

パソコンと接続します

ハードディスクを接続した本製品を、パソコンと接続します。USB ケーブルで接続する場合を例に説明します。

※ パソコンの電源は入れたままでかまいません。



1 付属の USB ケーブルのコネクタ(シリーズ B 側)を本製品の USB ポートに接続し、反対側(シリーズ A 側)をパソコンの USB ポートに接続します。

USB ハブを経由せずに、パソコンの USB ポートに直接接続してください。

2 AC アダプタのコネクタを、本製品の電源ジャック(DC) に差し込みます。

3 AC アダプタを、AC コンセントに差し込みます。

STEP 3

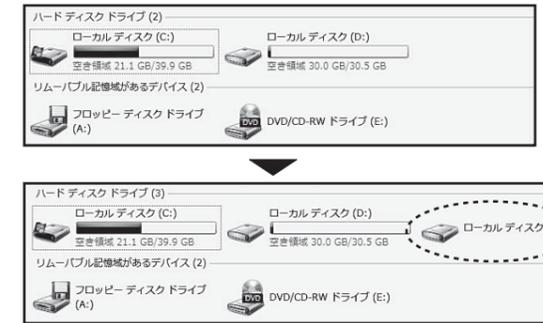
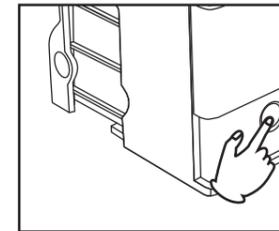
OS 上でドライブが認識されることを確認します

本製品の電源を入れます。パソコン上でドライブが認識されれば、セットアップは完了です。すでにデータが保存されているハードディスクを接続した場合は、そのまま使用できます。フォーマットされていない新しいハードディスクを接続した場合は、OS のオンラインヘルプやパソコンのマニュアルを参照し、ドライブをフォーマットするなど、ハードディスクを使用するための作業をおこなってください。

1 パソコンの電源が入っていない場合は、電源を入れます。

2 本体背面の電源ボタンを押し、本製品の電源を入れます。

3 しばらくすると、接続したドライブが OS に認識されます。これでセットアップは完了です。

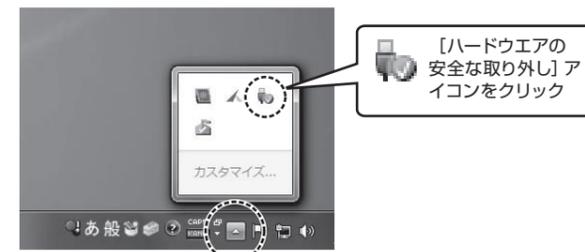


本製品の取り外し

本製品のパソコンからの取り外しは、USB メモリなどと同様に、OS のメニューから【ハードウェアの安全な取り外し】を選択してからおこなってください。Windows 7 の場合の手順を説明します。

1 タスクバーの【ハードウェアの安全な取り外し】アイコンをクリックします。

アイコンが見当たらない場合は、【隠れているインジケータの表示】ボタンをクリックすると見つかります。



【隠れているインジケータの表示】ボタン

2 [External の取り出し] を選択します。

誤って意図しないディスクを選択しないよう、[External の取り出し] の下に表示されるドライブ名を確認してください。



メニューの名称は、OS のアップデートにより変更されることがあります。

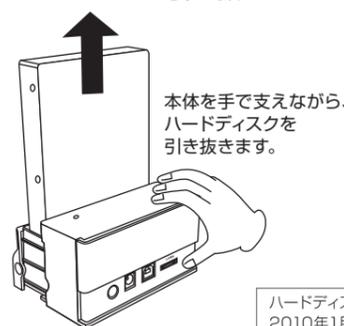
3 右の画面が表示されたら、本製品の電源を切り、パソコンから取り外してください。



ハードディスクの取り外し

ハードディスクを交換する場合など、本製品からハードディスクを取り外す際は、本製品の電源を切った状態で、ハードディスクをまっすぐ上に引き抜いてください。

まっすぐ上に引き抜きます



本書の著作権は、ロジテック株式会社が所有しています。本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。本書の内容に関しては万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。本製品のうち、戦略物質または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。本書に掲載されている商品名/社名などは、一般に商標ならびに登録商標です。